

## 令和元年秋の外国人叙勲

### ジョセフ・アンティグア・バーブーダ首相府開発担当大使

2019 年 11 月 3 日

11 月 3 日、日本政府は、令和元年秋の外国人叙勲として、日本とアンティグア・バーブーダの関係強化に尽力した功績を評し、ジョセフ・アンティグア・バーブーダ首相府開発担当大使への旭日中綬章の叙勲を決定しました。

旭日章は、1875 年に設立された日本政府による我が国最初の勲章であり、勲章のデザインは、日章を中心に光線(旭光)を配し、鈕※(章と綬の間にあるもの)には桐の花葉を用いています。

ジョセフ氏は、日本政府が日本と相手国の関係促進に著しく貢献した外国籍の人物に贈る外国人叙勲のアンティグア・バーブーダ人として初の受賞者です。

ジョセフ氏は、首相府開発担当大使として、日本のODA実施に深く関わり、日本・アンティグア・バーブーダ間の関係強化に寄与しました。また、ジョセフ氏は、国際捕鯨委員会(IWC)アンティグア・バーブーダ政府代表として、日本が国際的パートナーの国々と共に支持してきた、海洋生物資源の持続可能な利用促進に大きく貢献しました。